

ようやく！日本酒貯蔵試験を開始

～ 鳴子ダム長期熟成酒の取り組み ～

新型コロナウイルス感染症対策のため延期されていた日本酒の長期熟成保存試験を6月19日から開始します。

貯蔵場所：鳴子ダム 旧道排水トンネル、上段監査廊、下段鑑査廊

貯蔵期間：令和2年6月19日（金）午前～令和6年3月31日（4年間）
※貯蔵開始（搬入）日時は6月19日（金）9：30からの予定です。

実験実施酒造会社：株式会社一ノ蔵（大崎市松山）

貯蔵予定数：720ml 瓶=300本+α

※ 新型コロナウイルス感染症対策のため取材・撮影は本山トンネル(旧 国道108号)内に限らせていただきます。

※ 鳴子ダムの様子は、鳴子ダムホームページ「鳴子ダムライブ映像」でもリアルタイムで見ることが出来ますので、是非ご覧ください。

《 鳴子ダムホームページ <http://www.thr.mlit.go.jp/naruko/> 》

発表記者會：古川記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 鳴子ダム管理所
電話 0229-82-2341（代表）
所長 佐藤 徳男（内線 201）